



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和6年度

農村振興部

調整池排水対策検討業務

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
農村振興部



事業名	農振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

事業名	農振興部	新規別類( )
業務名	調整池排水対策検討業務	

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務





事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				10,640,000	
・ 直接人件費	1.000	式		10,640,000	
・・ 直接人件費	1.000	式		10,640,000	
・・・ 1. 準備作業	1.000	式	564,000	564,000	1 式当たり
S63003 (1)資料の収集	1.000	式	285,200	285,200	歩A・単A S单 1号
S63003 (2)作業計画の立案	1.000	式	278,700	278,700	歩A・単A S单 2号
合 計				563,900	
・・・ 2. 基本事項	1.000	式	192,000	192,000	1 式当たり
S63003 (1)基本事項	1.000	式	191,800	191,800	歩A・単A S单 3号
合 計				191,800	
・・・ 3. 詳細事項	1.000	式	2,225,000	2,225,000	1 式当たり
S63003 (1)付属設備の仕様及び配置検討	1.000	式	175,000	175,000	歩A・単A S单 4号
S63003 (2)排水門土木構造物への影響検討	1.000	式	1,025,200	1,025,200	歩A・単A S单 5号
S63003 (3)排水門扉体本体及び機械設備への影響検討	1.000	式	1,025,200	1,025,200	歩A・単A S单 6号
合 計				2,225,400	
・・・ 4. 排水量の検討	1.000	式	914,000	914,000	1 式当たり
S63003 (1)排水量の検討	1.000	式	913,600	913,600	歩A・単A S单 7号
合 計				913,600	
・・・ 5. 設計計算	1.000	式	4,328,000	4,328,000	1 式当たり
S63003 (1)設計計算書	1.000	式	1,534,400	1,534,400	歩A・単A S单 8号
S63003 (2)材質・部材の検討・決定	1.000	式	561,200	561,200	歩A・単A S单 9号
S63003 (3)装置・諸元の検討・決定	1.000	式	561,200	561,200	歩A・単A S单 10号
S63003 (4)機器配置検討・決定	1.000	式	494,000	494,000	歩A・単A S单 11号
S63003 (5)施工計画・工事工程計画の作成	1.000	式	588,400	588,400	歩A・単A S单 12号
S63003 (6)特別仕様書(案) の作成	1.000	式	588,400	588,400	歩A・単A S单 13号
合 計				4,327,600	
・・・ 6. 設計図	1.000	式	417,000	417,000	1 式当たり
S63003 (1)一般構造図作成	1.000	式	208,600	208,600	歩A・単A S单 14号
S63003 (2)機器詳細図作成	1.000	式	208,600	208,600	歩A・単A S单 15号
合 計				417,200	
・・・ 7. 材料計算	1.000	式	257,000	257,000	1 式当たり
S63003 (1)主要部材数量表作成	1.000	式	114,100	114,100	歩A・単A S单 16号
S63003 (2)塗装面積表作成	1.000	式	71,300	71,300	歩A・単A S单 17号
S63003 (3)機器数量表	1.000	式	71,300	71,300	歩A・単A S单 18号
合 計				256,700	
・・・ 8. 概算工事費積算	1.000	式	246,000	246,000	1 式当たり





事業名	農村振興部					
業務名	調整池排水対策検討業務					
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S 単一 1号 *** (1)資料の収集 設計労務(直接人件費内業)		式	285,200		歩A・単A
S63003	*** S 単一 2号 *** (2)作業計画の立案 設計労務(直接人件費内業)		式	278,700		歩A・単A
S63003	*** S 単一 3号 *** (1)基本事項 設計労務(直接人件費内業)		式	191,800		歩A・単A
S63003	*** S 単一 4号 *** (1)付属設備の仕様及び配置検討 設計労務(直接人件費内業)		式	175,000		歩A・単A
S63003	*** S 単一 5号 *** (2)排水門土木構造物への影響検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,025,200		歩A・単A
S63003	*** S 単一 6号 *** (3)排水門扉体本体及び機械設備への影響検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,025,200		歩A・単A
S63003	*** S 単一 7号 *** (1)排水量の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	913,600		歩A・単A
S63003	*** S 単一 8号 *** (1)設計計算書 設計労務(直接人件費内業)		式	1,534,400		歩A・単A
S63003	*** S 単一 9号 *** (2)材質・部材の検討・決定 設計労務(直接人件費内業)		式	561,200		歩A・単A
S63003	*** S 単一 10号 *** (3)装置・諸元の検討・決定 設計労務(直接人件費内業)		式	561,200		歩A・単A
S63003	*** S 単一 11号 *** (4)機器配置検討・決定 設計労務(直接人件費内業)		式	494,000		歩A・単A
S63003	*** S 単一 12号 *** (5)施工計画・工事工程計画の作成 設計労務(直接人件費内業)		式	588,400		歩A・単A
S63003	*** S 単一 13号 *** (6)特別仕様書(案)の作成 設計労務(直接人件費内業)		式	588,400		歩A・単A
S63003	*** S 単一 14号 *** (1)一般構造図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	208,600		歩A・単A
S63003	*** S 単一 15号 *** (2)機器詳細図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	208,600		歩A・単A
S63003	*** S 単一 16号 *** (1)主要部材数量表作成 設計労務(直接人件費内業)		式	114,100		歩A・単A
S63003	*** S 単一 17号 *** (2)塗装面積表作成 設計労務(直接人件費内業)		式	71,300		歩A・単A
S63003	*** S 単一 18号 *** (3)機器数量表 設計労務(直接人件費内業)		式	71,300		歩A・単A
S63003	*** S 単一 19号 *** (1)概算工事費積算 設計労務(直接人件費内業)		式	246,300		歩A・単A
S63003	*** S 単一 20号 *** (1)河川協議資料作成 設計労務(直接人件費内業)		式	528,800		歩A・単A
S63003	*** S 単一 21号 *** (1)照査 設計労務(直接人件費内業)		式	162,000		歩A・単A
S63003	*** S 単一 22号 *** (1)点検とりまとめ					



事業名	農村振興部					
業務名	調整池排水対策検討業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単一 1号 ***					
S63003	(1)資料の収集		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				285,200	算出数量 1,000 式
	单 価		式		285,200	
	*** S 単一 2号 ***					
S63003	(2)作業計画の立案		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	1.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.500	人	57,000	85,500	
R04005	技師 (B)	1.500	人	47,200	70,800	
R04006	技師 (C)	1.500	人	38,400	57,600	
	合 計				278,700	算出数量 1,000 式
	单 価		式		278,700	
	*** S 単一 3号 ***					
S63003	(1)基本事項		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				191,800	算出数量 1,000 式
	单 価		式		191,800	
	*** S 単一 4号 ***					

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63003	(1)付属設備の仕様及び配置検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.50人 1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				175,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		175,000	
	*** S 単一 5号 ***					
S63003	(2)排水門土木構造物への影響検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.50人 4.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 8.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,025,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		1,025,200	
	*** S 単一 6号 ***					
S63003	(3)排水門扉体本体及び機械設備への影響検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.50人 4.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 8.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,025,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		1,025,200	

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単一 7号 ***					
S63003	(1)排水量の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				913,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		913,600	
	*** S 単一 8号 ***					
S63003	(1)設計計算書		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	8.00人				
	6)技師Cの人数	12.00人				
	7)技術員の人数	12.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	8.000	人	47,200	377,600	
R04006	技師 (C)	12.000	人	38,400	460,800	
R04007	技術員	12.000	人	33,600	403,200	
	合 計				1,534,400	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,534,400	
	*** S 単一 9号 ***					
S63003	(2)材質・部材の検討・決定		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				561,200	算出数量 1,000 式

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	单 価		式		561,200	
	*** S 单一 10号 ***					
S63003	(3)装置・諸元の検討・決定		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				561,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		561,200	
	*** S 单一 11号 ***					
S63003	(4)機器配置検討・決定		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				494,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		494,000	
	*** S 单一 12号 ***					
S63003	(5)施工計画・工事工程計画の作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				588,400	算出数量 1.000 式
	单 価		式		588,400	
	*** S 単一 13号 ***					
S63003	(6)特別仕様書(案)の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				588,400	算出数量 1.000 式
	单 価		式		588,400	
	*** S 単一 14号 ***					
S63003	(1)一般構造図作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				208,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		208,600	
	*** S 単一 15号 ***					
S63003	(2)機器詳細図作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				208,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		208,600	
	*** S 単一 16号 ***					
S63003	(1)主要部材数量表作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				114,100	算出数量 1.000 式
	单 価		式		114,100	
	*** S 単一 17号 ***					
S63003	(2)塗装面積表作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	0.500	人	47,200	23,600	
R04006	技師 (C)	0.500	人	38,400	19,200	
	合 計				71,300	算出数量 1.000 式
	单 価		式		71,300	
	*** S 単一 18号 ***					
S63003	(3)機器数量表		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	0.500	人	47,200	23,600	
R04006	技師 (C)	0.500	人	38,400	19,200	
	合 計				71,300	算出数量 1.000 式

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	单 価		式		71,300	
	*** S 单一 19号 ***					
S63003	(1)概算工事費積算		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	1.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.500	人	57,000	85,500	
R04005	技師 (B)	1.500	人	47,200	70,800	
R04006	技師 (C)	1.500	人	38,400	57,600	
	合 計				246,300	算出数量 1.000 式
	单 価		式		246,300	
	*** S 单一 20号 ***					
S63003	(1)河川協議資料作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				528,800	算出数量 1.000 式
	单 価		式		528,800	
	*** S 单一 21号 ***					
S63003	(1)照査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.500	人	64,800	162,000	
	合 計				162,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		162,000	
	*** S 单一 22号 ***					

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63003	(1)点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.50人 1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 4.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				471,800	算出数量 1.000 式
	单 価		式		471,800	
	*** S 单一 23号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1.000 式
	单 価		式		16,800	
	*** S 单一 24号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.100日				
R04003	主任技師	0.600	人	64,800	38,880	
R04004	技師 (A)	0.600	人	57,000	34,200	
	合 計				73,080	算出数量 1.000 回
	单 価		回		73,080	
	*** S 单一 25号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		

事業名	農村振興部
業務名	調整池排水対策検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.100日				
R04004	技師 (A)		人	57,000	34,200	
R04005	技師 (B)	0.600	人	47,200	28,320	
	合 計				62,520	算出数量 1.000 回
	単 価		回		62,520	
	*** S 単一 26号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種、着手前・最終、通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	L < 100km (100km未満)			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	1) 設計工種	一般工種		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	2) 打合せ内容	着手前・最終				
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.10日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	一般交通機関				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	326円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	0日				
	20) 往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	326	652	
	合 計				652	算出数量 1.000 回
	単 価		回		652	
	*** S 単一 27号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種、中間、通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,, L < 100km			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	(100km未満)			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	1) 設計工種	一般工種		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.10日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	一般交通機関				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	326円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	0日				
	20) 往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	326	652	
	合 計				652	算出数量 1.000 回
	単 価		回		652	
	*** S 単一 28号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出





# 令和6年度 調整池排水対策検討業務

## 特別仕様書

農林水産省 九州農政局

## 第1章 総 則

(適用範囲)

### 第1－1条

令和6年度 調整池排水対策検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

### 第1－2条

本業務は、諫早湾干拓事業にて造成された南北排水門において、調整池からの排水方式の検討を行うものである。

(場所)

### 第1－3条

業務位置は、長崎県諫早市及び雲仙市地先で、別添位置図に示すとおりである。

(低入札価格契約における第三者照査)

### 第1－4条

1 予算決算及び会計令(以下、「予決令」という。)第85条の基準に基づく価格(以下、「調査基準価格」という。)を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「共通仕様書第1－7条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査(以下、「第三者照査」という。)を実施しなければならない。

2 第三者照査の企業に要求される資格

- (1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
- (2) 九州農政局において、令和6年度(当該業種区分)の一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていること。
- (3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。

3 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下の者であること。

- (1) 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
- (2) 照査技術者と同等の技術者資格を有する者

4 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。

5 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査

計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。

#### 6 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

特別仕様書第4－1条業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。

#### 7 第三者照査の照査技術者のAGRIS登録

共通仕様書第1-12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス(AGRIS)の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。

#### 8 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、業務請負契約書第41条のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

#### 第1-5条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料とともに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- ①審査項目a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ②審査項目d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- ④業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

#### 第1-6条

業務請負契約書及び各共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- 1 受注者は、作業実施の順序、方法等について監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。

(管理技術者)

#### 第1-7条

設計に係る管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 �chio 科 目
技術士	総合技術監理	機械－機械設計等 建設－鋼構造及びコンクリート 農業－農業土木 農業－農業農村工学
	機械	機械設計等
	建設	鋼構造及びコンクリート
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティング マネージャ	鋼構造及びコンクリート	
	農業土木	

(照査技術者)

#### 第1－8条

- 1 照査技術者は、共通仕様書第1－7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 抌 科 目
技術士	総合技術監理	機械－機械設計等 建設－鋼構造及びコンクリート 農業－農業土木 農業－農業農村工学
	機械	機械設計等
	建設	鋼構造及びコンクリート
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティング マネージャ	鋼構造及びコンクリート	
	農業土木	

- 2 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書(案)」(以下「照査手引書」という。)に基づき実施する。また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、共通仕様書第1－7条5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。  
 3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

#### 第1－9条

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

(技術者情報の登録)

#### 第1－10条

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- 1 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- 2 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

#### 第1－11条

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

### 第2章 作業条件

(適用する図書)

#### 第2－1条

設計の基本事項に関しては、次の技術基準等を優先して適用するものとする。なお、他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

名 称	発行所	制定(改訂)年月
鋼構造物計画設計技術指針（水門扉編）	(一社)農業土木事業協会	平成21年3月

(設計条件)

#### 第2－2条

設計作業における設計条件は、次のとおりである。

##### 1－1 設計基本条件（北部排水門）

- (1) 設備名称 北部排水門
- (2) 形式 フローティングタイプ
- (3) 数量 6門
- (4) 純径間 33.35m
- (5) 扱い高 9.0m
- (6) ゲート敷高 EL(-)4.00m
- (7) 開閉方式 電動ワイヤーロープ ウインチ式(2M2D)
- (8) 操作方式 機側・遠方

##### 1－2 設計基本条件（南部排水門）

- (1) 設備名称 南部排水門
- (2) 形式 フローティングタイプ
- (3) 数量 2門
- (4) 純径間 25.00m
- (5) 扱い高 9.0m
- (6) ゲート敷高 EL(-)4.00m

(7) 開閉方式 電動ワイヤーロープ ウインチ式(2M2D)

(8) 操作方式 機側・遠方

## 2 外海側水位条件

(1) 設計高潮位 (H. H. W. L) (+) 4.90m

(2) 朔望平均満潮位 (H. W. L) (+) 2.50m

(3) 朔望平均干潮位 (L. W. L) (-) 2.90m

## 3 調整池水位条件

(1) 調整池設計洪水位 (+) 2.20m

(2) 調整池管理水位 (-) 1.00m

(3) 調整池操作下限水位 (-) 1.20m

(参考図書)

## 第2－3条

設計の基本事項に関しては、次の技術基準等を優先して適用するものとする。なお、他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

名 称	発行所	制定(改訂)年月
水門鉄管技術基準（水門扉編）	(一社)電力土木技術協会	令和4年11月
水門鉄管技術基準（水圧鉄管・鉄鋼構造物編、溶接・接合編）	(一社)電力土木技術協会	令和4年11月
ダム・堰施設技術基準（案）	(一社)ダム・堰施設技術協会	平成28年3月
水門桶門ゲート設計要領（案）	(一社)ダム・堰施設技術協会	平成13年12月
ゲート用開閉装置（機械式）設計要領（案）	(一社)ダム・堰施設技術協会	平成12年8月
河川砂防技術基準（案）同解説・設計編	(社)日本河川協会	平成9年10月

(貸与資料等)

## 第2－4条

貸与資料は次のとおりである。

分 類	貸与資料	数量
業務報告書	令和5年度 潮受堤防排水施設検討業務	1部
その他	その他、参考となる資料等	1式

(参考図書及び貸与資料の取扱)

## 第2－5条

第2－3条及び第2－4条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

2 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。

3 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があつた場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

### 第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

#### 第3－1条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙－1 設計作業項目内訳表に示すものとする。

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. 基本事項	1式	南北各1門
3. 詳細事項	1式	南北各1門
4. 排水量の検討	1式	南北各1門
5. 設計計算	1式	南北各1門
6. 設計図	1式	南北各1門
7. 材料計算	1式	南北各1門
8. 概算工事費積算	1式	南北各1門
9. 河川協議資料作成	1式	南北各1門
10. 照査	1式	南北各1門
11. 点検取りまとめ	1式	南北各1門

(設計作業の留意点)

#### 第3－2条

設計作業の実施に際し、特に留意する点は以下のとおりである。

- 1 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- 2 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- 3 第2－3条、第2－4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- 4 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- 5 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、とりまとめるものとする。なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。  
(1) 農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、  
<https://nn-techinfo.jp/> を参照。

(2) 新技術情報システム（NETIS）については、

<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。

6 数量計算に当たっては、施設機械工事等数量算出要領（案）に基づき行うものとし、それ以外については、監督職員と協議するものとする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

### 第3－3条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化及び写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の1から4によりこれを実施するものとする。

#### 1 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参考すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」（URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信性憑確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

#### 2 機器等の導入

(1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

(2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

#### 3 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

(1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

(2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案） 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

(3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

#### 4 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。なお、受注者は納品時にURL([http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index\\_digital.html](http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html))のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

#### 5 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれ

る。

## 第4章 業務管理

(情報共有システム)

### 第4－1条

- 1 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- 2 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(農林水産省 Web サイト参照)によるものとする。
- 3 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

## 第5章 打合せ

(打合せ)

### 第5－1条

共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。  
また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初回 設計作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（基本事項整理段階）
- 第3回 中間打合せ（設計計算結果整理段階）
- 第4回 中間打合せ（河川協議資料整理段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。その際、管理技術者は、共通仕様書第1－11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

## 第6章 成果物

(成果物)

### 第6－1条

成果物は、「設計業務等の電子納品要領（案）機械設備工事編」に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R、DVD-R又はBD-R）で正副2部及び成果物の出力1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）を提出するものとする。

(開示用成果物の作成及び提出)

#### 第6－2条

第5－1条に記載している成果物（PDFファイル）に含まれる、行政機関の保有する情報の公開に関する法律における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

成果物を設計業務共通仕様書第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙－2のとおりである。

- (1) 開示用成果物の電子媒体（CD-R等）1部。

(成果物の提出先)

#### 第6－3条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県熊本市西区春日2丁目10番1号 熊本地方合同庁舎 A棟6階

農林水産省九州農政局農村振興部農地整備課

### 第7章 契約変更

(契約変更)

#### 第7－1条

業務請負契約書第17条から第19条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- 1 第2－2条に示す「設計条件」に変更が生じた場合。
- 2 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- 3 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- 4 第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- 5 履行期間の変更が生じた場合
- 6 関係機関等対外的協議により設計計画等に変更が生じた場合
- 7 その他

### 第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

#### 第8－1条

この特別仕様書に定めなき事項または本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

**【別紙－1 作業項目内訳表】**

作業項目	作業内容	数量
1. 準備作業		
(1) 資料の収集	設計に必要な資料(既往排水門設計図書等)及び貸与資料の内容を整理・把握する。	1式
(2) 作業計画の立案	作業計画を立案する。	1式
2. 基本事項	フラップゲート(外海側)、スライドゲート(調整池側)の形式、水密方式及び巻上方式の検討を行う。(南北各1門)	1式
3. 詳細事項		
(1) 付属設備の仕様及び配置検討	フラップゲート(外海側)、スライドゲート(調整池側)付属設備の仕様及び配置の検討を行う。(南北各1門)	1式
(2) 排水門土木構造物への影響検討	フラップゲート(外海側)、スライドゲート(調整池側)、付属設備等の追加機器による重量増加における排水門土木構造物への影響を検討する。(南北各1門)	1式
(3) 排水門扉体本体及び機械設備への影響検討	排水門扉体本体の改造・開孔による扉体本体の強度検証及びフラップゲート(外海側)、スライドゲート(調整池側)、付属設備等の追加機器による重量増加における機械設備への影響を検討する。(南北各1門)	1式
4. 排水量の検討	以下のケースにて調整池からの年間排水量を算出する。 ①北部排水門6門のうち1門設置時 ②南北排水門8門の全数設置時	1式
5. 設計計算		
(1) 設計計算書	フラップゲート(外海側)及びスライドゲート(調整池側)の設計計算を行う。(南北各1門)	1式
(2) 材質・部材の検討・決定	材質・部材の検討を行う。(南北各1門)	1式
(3) 装置・諸元の検討・決定	装置・諸元の検討を行う。(南北各1門)	1式
(4) 機器配置検討・決定	機器配置の検討を行う。(南北各1門)	1式
(5) 施工計画・工事工程計画の作成	施工計画・工事工程計画の作成を行う。ただし、フラップゲート等設置のための仮設構台は、別途、本ゲート改修工事側で設置・撤去する。(南北各1門)	1式
(6) 特別仕様書(案)の作成	特別仕様書(案)を作成する。	1式
6. 設計図		
(1) 一般構造図作成	一般構造図(全体配置図)の作成を行う。(南北各1門)	1式
(2) 機器詳細図作成	機器詳細図の作成を行う。(南北各1門)	1式
7. 材料計算		
(1) 主要部材数量表作成	主要部材数量表(内訳表・集計表)の作成を行う。なお、撤去数量も考慮する。(南北各1門)	1式
(2) 塗装面積表作成	塗装面積表(内訳表・集計表)の作成を行う。(南北各1門)	1式

(3) 機器数量表	機器数量表(規格・容量)の作成を行う。(南北各1門)	1式
8. 概算工事費積算	概算工事費を算定する。(南北各1門)	1式
9. 河川協議資料作成	河川協議資料(構造)を作成する。(南北各1門)	1式
10. 照査	業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。(南北各1門)	1式
11. 点検取りまとめ	各設計項目の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。(南北各1門)	1式

## 【別紙－2 不開示情報】

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	記述等により特定の個人を識別することができる情報 1. 受注者氏名 2. 個人及び会社の印影 3. 各種調査結果に記載された調査員等の氏名 4. 打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 5. 図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 6. 顔写真 7. 技術提案書等の当該法人の知的財産に関する情報 8. IP アドレス等機器の接続情報 9. その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害する恐れのある情報）	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第5条第一号及び第二号イ

## 業務位置図（令和6年度 調整池排水対策検討業務）

